

寺報

龍正寺

日なた 82号

相手を變えよ

には

自分を變えて

みる

明るい人まに

なり

日

庭



<平成27年 3月>

宝龍会
護持会

節分・星祭り祈禱会開催報告



堀上人法話
「いのち」



祈願のお札を
お渡しますネ



厄年・年男・年女の方による
豆撒き・餅配リデス

お父さんの代わりに
豆をまいたよ



佐口上人・堀上人の豆撒き

福は内

心を込めてお焼香

福は内



平成27年2月1日(日)。節分・星祭り祈禱会大法要を行いました。

みんなで大きな声でお題目。にこやかに厄払い。満遍のほほえみで「福は～内！」

ほら、大きな幸せがどんどん集まってきます。



佐口上人法話
「厄年と役年」

＝ 任 職 一 言 ＝

秋の節句・御彼岸の時期になりました。

冷たい風も、段々と暖かい風に変りつつあります。

私たちの心も体も、また廻りの草木も新しい芽を出し春を感じて来ました。

「相手を変えるには、自分を変えることによつて、明るい人生がくる」。

私はいつも心に念じています、また相談にこられる方々にも、お話しする事があります。十人こられれば十人の聞き取り方があり、伝える事の難しさ日々感じております、お釋迦様は縁によつて起る無常とお教えられておられます、相手を変えるには、まず自分に置き換えてみる事も大切かと思ひます。

人と人の付き合いは困難な事が多くありますが、自分の考えだけで相手を見てしまうと、大きな錯覚や勘違いを生いてしまいがちです、今私は人の話を良く聞き、相手の気持を理解出来る様につとめております。

仏様のお教えは心をきれいにするためだけではない、

自分自身に気づかせていたたいく事であると思います。

苦しい時、何かを願う時、神、仏に一心になれるが、どうもない時は、忘れてしまうのではない、常に自分の廻りには神、仏、御先祖様が見守って下さっておられます。そこに気がかたゝ私たちです。でも気づいた時には幸せがあります。そしてかかわる全ての人々に感謝できるようになりす。

私たちの日常生活を一度振り返って見て下さい、まづと、あなたの近くにも、自分がかかわる事でみつけれる大きな幸せがまっています。

合掌

「1人じゃ「はいから」」

♪♪「1人じゃ「はいから」、私があなただを守るから」♪
AIの「Story」の音楽の1フレーズです。

この音楽を聞いて心に染みませた。

これまでの人生、生きてこられたのも、みんなに
守られてきたからこそです。テレビから流れてきた
時に思い出し涙しました。

人生の途中で自分から幕を降ろそうとした私がい
ました。仏様のご縁がなければ私の心身
は崩壊していたと思います。

1人1人の暖かい言葉で頑張ってきた。

平成27年に入ってから少しずつ意識が変わってきている
自分があります。今まで逃げていた苦手なところを、
受けてたという意識が少し芽生えてきたこと。

お上人に何か言われて落ち込むことが多かったの
のですが、今では「何、やってやろうじゃん」などの気持
ちになってきています。そんな自分に驚きです。

また、自分の意識が変わっていくことで、自分自身の注意すべきところがみえてきました。

以前は、自分の仕事の課題をこたさなくてはいけないのですが、けちらかしたい程の気持ちになって後回しにすることが多かったので。今では何とかしてみせると自分に言いかけ、頑張っています。

みんなの応援があるからこそ頑張れています。

感謝、感謝です。

ひな人形に思いを込めて … 俵せ …

この時期は我が家は、とても賑やかになります。

孫と娘のひな人形が、殺風景な我が家を明るく、賑やかみ雰囲気にしてくれます。

娘は「嫁いだから、もう出さなくていいよ」と言いますが…。

嫁いだ娘の幸せを祈り、今年も飾りました。

ひな人形は孫の段飾り、娘のケース入りのもの、娘が小学生の頃に、玉子の殻で出来たものなど様々です。中でも私の一番大切にしているものは、息子と娘が保育所で作った色紙に折り紙と絵で描いたおひな様です。

それを見るたびに、我が子の小さな頃の思い出に、胸が熱くなります。

“よくここまでこいたな。” “親として責任は果たせかな!?” と時の流れを振り返ります。

その娘が母になります。妊娠当初は、娘の行動にハラハラさせられました。親として、自覚がないと意見した事もあります。

しかし、お腹が大きくなるにつれ、娘の表情、行動が少しずつ母親らしくなってきました。

今娘は、母親になる喜びと不安を言葉にします。子供を育てていく事は、とても大変な事です。親としての責任は重大ですが、重責な分、喜びも大きいものとなります。

今の世の中では、毎日どこかで人が殺されたり、交通事故、自然災害で命を落したり、命が簡単に奪われています。

小さな命を守り育てていく事は決して簡単な事ではありません。子供は親かたよりです。

私達大人は大きな愛で、子供達を優しく、包み愛に満たされる中で、人として人らしく人生を歩めるように育ててほしいと思います。そして命の尊さをしっかり教えて行く事が、今の大人達のすべき事でもあるのではないかと思います。

娘にお母さんのような母親になりたいと言われ、とても嬉しく思う気持ちと、いつまでも母親として、白髪となっても母としての役割を果たしていきたいと思いました。

孫もこの春から保育所へ通います。

いつか、孫の手作りひな人形も一緒に飾る事になるでしょう。親子の手作りひな人形を飾りながら、子供、孫の幸せを祈る事、祈れる事が私の喜びであり幸せです。

< 3月寺院行事 >

- 3月13日(金) 10:00~ { 宗祖日蓮聖人報恩会
鬼子母尊神
七面大明神 } 祈禱会
- 3月21日(土) 13:00~ 春季彼岸中日法要会

< 住職行事内容 >

- 3月16日(月) 檀信徒研修会
- 3月17日(火) 教師研修会

< 3月の予定 >

- | | | |
|---------|--------|---------|
| 3月6日(金) | 各々の時間で | 清掃・準備活動 |
| ↓ | ↓ | ↓ |
| 13日(金) | 法要終了後 | 片付け・準備 |
| 14日(土) | 各々の時間で | 清掃・準備活動 |
| ↓ | ↓ | ↓ |
| 20日(金) | | |